2024 年度（令和 6 年度）

# 総合型選抜

## 【全学部共通】

# 小論文課題

（注　意）

1．試験時間は60分です。

2．制限字数は、800字以内（句読点を含む）です。

3．「原稿用紙」は横書で使用してください。

4．「原稿用紙」に氏名を記入してください。

5．「白紙」は下書きに使用してください。

田園調布学園大学

【問題】

次の新聞記事を読み、問いに答えなさい。

　政府の子ども政策を束ねる役割を担うこども家庭庁の発足式が3日、東京都千代田区の霞が関ビルディング内に設けられた同庁で開かれた。岸田文雄首相や小倉将信こども政策相らのほか、子どもや若者6人が参加。首相は「こどもまんなか社会の実現がこども家庭庁の使命」と述べた。

（中略）

発足式後、子どもたちはこども家庭庁への思いを語った。宮城県の高校 3 年生佐々木まどかさん（17）は「子どもを中心とすることで政治への取り組み方が変わるのではないかと思う。言葉だけではなく、行動で示してほしい。子どもが大人を信用できる社会をつくってもらって、私たちが安心して大人に将来の夢を話せるような国にしてほしい」と話した。呼吸器を付けて暮らす東京都の中学生山田萌々華さん（14）は「医療的ケアを受けていても保護者の付き添いなく学校に通えるようにしてほしい」と語った。

（『朝日新聞』2023 年 4 月 4 日朝刊より）

問い

こども家庭庁は、これまで複数の省庁にまたがっていた子どもに関する施策を一括して推進していくために 2023 年 4 月に新たに設置されました。妊娠期からの子育て支援のほか、虐待やいじめ、貧困などの課題にも、子どもの目線を重視して対応するとされています。上記の新聞記事も参考にして、あなたがこども家庭庁に期待することを述べてください。